

津島市まち・ひと・しごと創生総合戦略

進捗管理資料

【令和2年度分】

もくじ

重点戦略	1
基本目標	7
基本目標1 若い世代の結婚・出産・子育てを応援する	8
I 目標指標	8
II 各方針の状況	8
【施策1】 津島市で子育てしたくなる環境づくり	8
【施策2】 子どもが健やかに成長できる環境づくり	10
基本目標2 津島市に住み続けながら働けるようにする	11
I 目標指標	11
II 各方針の状況	11
【施策1】 多様で安定した職場の開拓	11
【施策2】 利便性の高い居住環境の整備	13
【施策3】 企業と若者との接点の強化	15
基本目標3 人の交流・活動を活発にし、都市イメージを改善する	16
I 目標指標	16
II 各方針の状況	16
【施策1】 若い人の活躍機会の拡充と発信	16
【施策2】 歴史・文化を活かしたまちづくり	17
【施策3】 シティプロモーションの展開	19
基本目標4 時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る	20
I 目標指標	20
II 各方針の状況	20
【施策1】 防災・減災対策の充実	20
【施策2】 健康寿命の延伸	22
【施策3】 自治活動・市民活動の活性化	24

重点戰略

重点戦略1 20～30歳代の女性の転出を抑制する

目標

結婚による世帯形成や持ち家取得時の居住場所として、津島市を選んでもらうことにより女性の減少を抑制し、子どもの増加をめざす

I ターゲット

- i) 県内の人と結婚予定の女性
- ii) 市内の借家に住んでいる子育て世帯
- iii) キャリアアップ志向のある女性

II 関連する基本目標

- 基本目標1** 若い世代の結婚・出産・子育てを応援する
 - i) 津島市で子育てしたくなる環境づくり
 - ii) 子どもが健やかに成長できる環境づくり
- 基本目標2** 津島市に住み続けながら働けるようにする
 - i) 多様で安定した職場の開拓
 - ii) 利便性の高い居住環境の整備
 - iii) 企業と若者との接点の強化
- 基本目標3** 人の交流・活動を活発にし、都市のイメージを改善する
 - i) 若い人の活躍機会の拡充と発信
 - ii) 歴史・文化を活かしたまちづくり
 - iii) シティプロモーションの展開
- 基本目標4** 時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る
 - i) 防災・減災対策の充実
 - ii) 健康寿命の延伸
 - iii) 自治活動・市民活動の活性化

目標 市外に働きに出ても、津島市内に住み続けることを希望する若者を増やす

I ターゲット

- i)名古屋市及び周辺に就職する若者
- ii)就職先を探している若者
- iii)就職で市外に出た若者

II 関連する基本目標

- 基本目標1** 若い世代の結婚・出産・子育てを応援する
- i)津島市で子育てしたくなる環境づくり
 - ii)子どもが健やかに成長できる環境づくり
- 基本目標2** 津島市に住み続けながら働けるようにする
- i)多様で安定した職場の開拓
 - ii)利便性の高い居住環境の整備
 - iii)企業と若者との接点の強化
- 基本目標3** 人の交流・活動を活発にし、都市のイメージを改善する
- i)若い人の活躍機会の拡充と発信
 - ii)歴史・文化を活かしたまちづくり
 - iii)シティプロモーションの展開
- 基本目標4** 時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る
- i)防災・減災対策の充実
 - ii)健康寿命の延伸
 - iii)自治活動・市民活動の活性化

重点戦略3 名古屋市への通勤者の転入を増やす

目標

名古屋駅周辺の就業者の拡大を見込んで、名古屋市への通勤者の転入者を増やす

I ターゲット

- i) 名古屋駅周辺の職場への通勤者
- ii) 名古屋駅周辺の職場に通勤する共働き世帯
- iii) 名古屋駅周辺の職場で働いて持ち家取得を希望する世帯

II 関連する基本目標

- 基本目標1** 若い世代の結婚・出産・子育てを応援する
 - i) 津島市で子育てしたくなる環境づくり
 - ii) 子どもが健やかに成長できる環境づくり
- 基本目標2** 津島市に住み続けながら働けるようにする
 - i) 多様で安定した職場の開拓
 - ii) 利便性の高い居住環境の整備
 - iii) 企業と若者との接点の強化
- 基本目標3** 人の交流・活動を活発にし、都市のイメージを改善する
 - i) 若い人の活躍機会の拡充と発信
 - ii) 歴史・文化を活かしたまちづくり
 - iii) シティプロモーションの展開
- 基本目標4** 時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る
 - i) 防災・減災対策の充実
 - ii) 健康寿命の延伸
 - iii) 自治活動・市民活動の活性化

重点戦略4 元気で魅力的な都市イメージを形成する

目標

津島市の都市イメージを高め、若い人の定住を促すとともに、安定した交流人口の拡大を図り、雇用機会とそこで働く若い人を増やす

I ターゲット

市内、市外の住民

II 関連する基本目標

- 基本目標1** 若い世代の結婚・出産・子育てを応援する
- i)津島市で子育てしたくなる環境づくり
 - ii)子どもが健やかに成長できる環境づくり
- 基本目標2** 津島市に住み続けながら働けるようにする
- i)多様で安定した職場の開拓
 - ii)利便性の高い居住環境の整備
 - iii)企業と若者との接点の強化
- 基本目標3** 人の交流・活動を活発にし、都市のイメージを改善する
- i)若い人の活躍機会の拡充と発信
 - ii)歴史・文化を活かしたまちづくり
 - iii)シティプロモーションの展開
- 基本目標4** 時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る
- i)防災・減災対策の充実
 - ii)健康寿命の延伸
 - iii)自治活動・市民活動の活性化

重点戦略と施策体系との関係

施策の基本目標・施策	重点戦略	20～30歳代の女性の 転出を抑制する	就職期の若者の転出を 抑制する	名古屋市への通勤者の 転入を増やす	元気で魅力的な 都市イメージを形成する

若い世代の結婚・出産・子育てを応援する	津島市で子育てしたくなる環境づくり	◎		◎	○
	子どもが健やかに成長できる環境づくり	◎		◎	○

津島市に住み続けながら働けるようにする	多様で安定した職場の開拓	○	◎		
	利便性の高い居住環境の整備	◎	○	◎	
	企業と若者との接点の強化	○	◎		

人の交流・活動を活発にし、都市のイメージを改善する	若い人の活躍機会の拡充と発信	◎	◎	○	◎
	歴史・文化を活かしたまちづくり		○	○	◎
	シティプロモーションの展開	◎	◎	◎	◎

時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る	防災・減災対策の充実			○	
	健康寿命の延伸			○	
	自治活動・市民活動の活性化			○	○

◎：戦略を達成するために行う事業

○：直接的ではないものの、事業を行うことで間接的に寄与する事業

基本目標

基本目標1 若い世代の結婚・出産・子育てを応援する

若い女性の転出を抑制し、子育て世代の定住を促進し、女性と子どもの数の減少を抑制する。

I 目標指標

指標名	基準値 (平成27年度)	最終値 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)	達成度 (最終値/目標値)
子育てしやすいまちだと思ふ人の割合 (%)	56.0	-	60.0	-
年間の出生数(H27~R2 年度の平均) (人) (日本人+外国人)	402	279 ※333	519	54% ※64%

注 1. ※印の数値は、6年間の平均です。

II 各方針の状況

【施策1】 津島市で子育てしたくなる環境づくり

i) 施策の方針

妊娠・出産の支援
出産後の子育ての不安の解消



妊婦や産後の健康管理、不妊治療の支援等
相談、親子の交流機会の充実

希望の子ども数が産める環境づくり



経済的負担を軽減する各種支援制度の充実

子育てしながら充実した生活を送ることが
できる環境の実現



親の社会的な活動への参加と子育てを両立できる環
境づくり

ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	平成27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	達成度
子育て支援センター 利用者延人数(人) /各年	16,508	- 20,276	21,000 23,376	21,500 21,631	22,000 21,522	22,500 18,103	22,500 10,747	48%
ファミリー・サポート・ センター利用者延 数(人)/各年	1,052	- 879	1,000 1,214	1,150 1,053	1,350 1,381	1,500 869	1,500 1,004	67%
不妊治療費助成対 象者数(人)/各年	11	- 13	15 20	15 20	15 15	15 15	15 14	93%
病児・病後児保育 の利用者数(人)/ 各年	53	- 19	70 93	70 105	100 95	100 146	100 27	27%

注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値(令和2年度の計画値)における令和2年度の実績値の割合です。
2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。

iii) 主要な施策

ア 子育て支援センターの機能強化

		方針	継続	番号	1102
事業名	地域子育て支援拠点事業		担当部	健康福祉部	
			担当課	子育て支援課	
事業概要	乳幼児の親同士の交流や子育てに関する情報の提供を行い、地域の方々との助け合いによる子育て支援を行う。				
R2	実績	新型コロナウイルス感染症拡大の予防対策を行い、安全安心な集いの場の提供をし、親子あそび講座、はじめの一步などを実施した。			
	成果	新型コロナウイルス感染症拡大の予防対策として外出を控える保護者への子育て支援を考慮し、YouTubeにおいて子育て支援の動画配信を実施した。			
R3 取組	ポストコロナに向けたデジタル化を推進。市として東地区支援センター委託の是非を含めた方向性を決定し、委託の実施時期についても検討する。				

イ ファミリー・サポート・センター事業

		方針	継続	番号	1104
事業名	ファミリー・サポート・センター事業		担当部	健康福祉部	
			担当課	子育て支援課	
事業概要	子育ての手助けをしてほしい依頼会員と子育てをお手伝いしたい提供会員が互いに助け合いながら子育て支援を行う。				
R2	実績	未就園児の預かり、園児の登降園、小学校の登下校、習い事、産前産後の家事、病児・病後児の預かり等に係る援助を行った。			
	成果	各事業のPRに努め、利用者増を図った。コロナによる利用の助成についても連携して利用者の利便性向上に努めた。			
R3 取組	事業内容のPRの拡大を図り、さらなる利用者増を目指す。				

ウ 不妊治療費助成

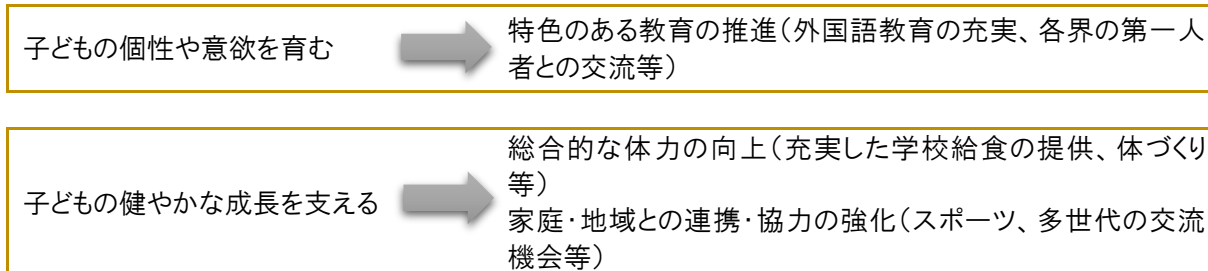
		方針	継続	番号	1109
事業名	不妊治療費助成事業		担当部	健康福祉部	
			担当課	健康推進課	
事業概要	不妊に悩む夫婦に対し、人工授精に要する費用の一部を助成することにより、その経済的な負担の軽減を図り、もって、少子化対策の充実を図る。				
R2	実績	ホームページ、広報への掲載			
	成果	申請件数 14 件。			
R3 取組	ホームページ、広報への掲載、愛知県の実施要項に基づき実施していく。				

エ 多様な保育サービスの充実

		方針	継続	番号	1111
事業名	多様な保育サービスの充実		担当部	健康福祉部	
			担当課	子育て支援課	
事業概要	病児・病後児保育、延長保育、一時預かり保育、休日保育など、ニーズに応じた多様な保育サービスを提供した。				
R2	実績	病児・病後児保育、延長保育、一時預かり保育、休日保育などを実施。			
	成果	事業の健全な運営を実施するため民間保育所等に補助を実施するなど、子育て家庭への支援をすることができた。			
R3 取組	子育て家庭のニーズを把握し、国・県の動向を見ながら適切に子育て支援事業を実施していく。また、各事業の周知に努める。				

【施策2】 子どもが健やかに成長できる環境づくり

i) 施策の方針



ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	平成27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	達成度
新体力テストにおける体力章交付者の割合(%)	7.9	-	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	-%
・目標値1 小学生/(各年)		7.9	18.0 (8.0)	18.1 (8.1)	17.4 (7.6)	15.2 (6.8)	-	
・目標値2 中学生/(各年)	11.7	-	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	-%
		11.7	10.4	11.4	13.4	11.8	-	
学校支援地域本部設置数(箇所)/(各年)	1	-	12	12	12	12	12	100%
		1	12	12	12	12	12	

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値(令和2年度の計画値)における令和2年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. 体力章は平成28年度に交付基準が変更されました。括弧書きは、旧基準による数値です。

iii) 主要な施策

ア 総合的な子どもの体力強化

		方針	継続	番号	1204
事業名	総合的な子どもの体力強化	担当部	教育委員会		
		担当課	学校教育課		
事業概要	子どもの頃の基礎体力を充実し、生涯にわたって健康な身体を維持できるよう体力づくりプログラムを推進する。				
R2	実績	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各小中学校において、総合的な子どもの基礎体力向上大作戦(SKIP)を実施できなかった。			
	成果	-			
R3 取組	引き続き学校ごとに、体力向上に向けた取組を実施していく。				

イ 学校支援地域本部の推進

		方針	拡大	番号	1207
事業名	学校支援地域本部(現:地域学校協働本部)及びコミュニティ・スクールの推進	担当部	教育委員会		
		担当課	学校教育課		
事業概要	地域ボランティアが学校を支援する、生徒児童が地域の活動に参加するなど、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもの成長を見守る体制を推進する。				
R2	実績	12小中学校すべてにおいて地域学校協働本部を立ち上げた。			
	成果	神守中学校・天王中学校で学習支援を実施できた。 神守中学校、暁中学校、南小学校、神守小学校、高台寺小学校においてコミュニティ・スクールが導入できた。			
R3 取組	その他の学校についても、環境が整い次第、コミュニティ・スクールを設置していく。				

基本目標2 津島市に住み続けながら働けるようにする

就職期に転出する若者を減らす。

I 目標指標

目標指標名	基準値 (平成27年度)	最終値 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)	達成度 (最終値/目標値)
社会増減数(人) (日本人のみ)	△340	△296	0	13%

II 各方針の状況

【施策1】 多様で安定した職場の開拓

i) 施策の方針

地域企業による安定した雇用機会の確保



・地域企業の新事業開拓の取組を支援し、経営基盤の強化を支援
・新規企業の誘致の推進

起業の促進



伴走型のきめ細かい支援

ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	平成27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	達成度
市内の特定創業支援を受けた創業者数(件)	-	-	5	5	5	5	※20	105%
		0	8	1	4	4	※21	
企業誘致件数(件)	-	-	1	3	2	2	※10	120%
		0	1	2	2	4	※12	

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値(令和2年度の計画値)における令和2年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. ※印の数値は、6年間の累計で、計画値・実績値は、年度毎の数値です。

iii) 主要な施策

ア 地域における創業支援体制の構築

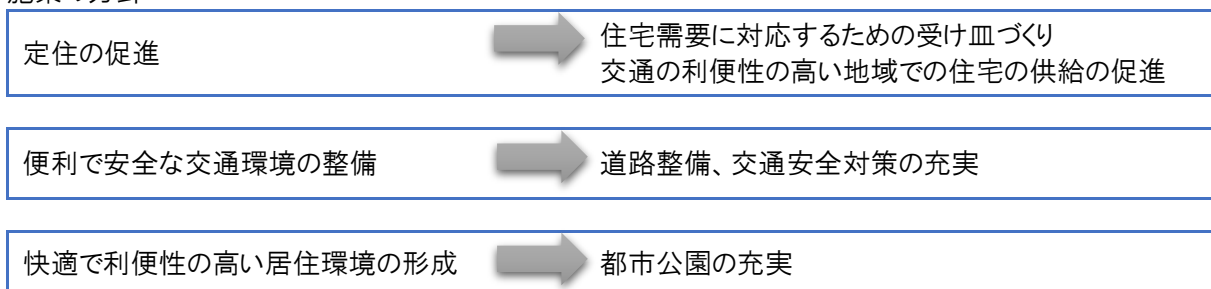
		方針	継続	番号	2105
事業名	起業環境整備事業	担当部	建設産業部		
		担当課	産業振興課		
事業概要	市内創業希望者に対し、創業に必要な知識を学ぶセミナーを開催し、その修了者に対し、空き家・空き店舗物件等の環境整備を支援し、市内での創業を促す。				
R2	実績	商工会議所が行う創業セミナーを支援した。			
	成果	商工会議所が行う創業セミナーを支援して、新たな開業に結びつけることができた。			
R3	取組	引き続き、商工会議所が行う創業セミナー等を支援することで、創業希望者等を支援するとともに、空き店舗情報を提供する等、市内への開業率を増やす。			

イ 企業誘致の推進

		方針	継続	番号	2101
事業名	企業立地推進事業	担当部	建設産業部		
		担当課	産業振興課		
事業概要	都市計画法第 34 条第 12 号指定区域への進出企業への優遇制度や生産性向上特別措置法による固定資産税の軽減措置等により、市内外企業の誘致を図る。				
R2	実績	企業進出を支援し、立地に結びつけた。			
	成果	27 社/年の相談に対応した。これまで支援してきた 3 社が工事完了し操業開始する等、成果が出ている。			
R3	取組	企業進出による雇用、税収効果が高いため継続実施する。誘致企業が優遇制度を活用するため、予算必要。			

【施策2】 利便性の高い居住環境の整備

i) 施策の方針



ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値	平成 27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	令和元年度	2年度	達成度
	(平成 27 年度)							
空家等利活用件数(件)	-	-	0	2	10	8	※20	75%
		0	4	4	4	1	※15	
地区計画箇所数(件)	-	-	0	1	1	0	※3	100%
		1	0	0	1	0	※3	

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値(令和2年度の計画値)における令和2年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. ※印の数値は、6年間の累計で、計画値・実績値は、年度毎の数値です。

iii) 主要な施策

ア 空家等既存ストックの有効活用

		方針	継続	番号	2203
事業名	地域の居場所づくり事業	担当部	市民生活部		
		担当課	市民協働課		
事業概要	地域の多様な世代が集まる交流の場を生み出し、全ての世代が相互に助け合いながら活躍できるまちを目指し、地域の居場所を創出する。				
R2	実績	縁側カフェ等、市内における交流の場の創設。			
	成果	子育てトークショーの YouTube ライブ配信や地域の居場所づくりワークショップ、地域ニーズ調査などを開催した。			
R3	取組	縁側カフェ等、市内における交流の場を創設する。			

イ 用途地域の見直し

		方針	継続	番号	2202
事業名	都市計画基礎事業	担当部	建設産業部		
		担当課	都市計画課		
事業概要		住宅地・工業地・商業地・農用地など目的に応じ適正な土地利用が可能となるよう、都市計画制度を活用して計画的で機能的な快適なまちづくりを実現する。また、適切な都市計画の検討に向け基礎調査や環境整備を行う。			
R2	実績	唐臼地区の都市計画決定及び関係条例の一部改正、OS 更新に伴う都市計画システム改修			
	成果	唐臼地区計画の都市計画決定等を行い暫定用途の解消を図った。			
R3 取組		市街化区域の土地利用を高めるため、残る暫定用途地域の解消に向け、事務を進める。			

		方針	継続	番号	2202
事業名	生産緑地保全事業	担当部	建設産業部		
		担当課	都市計画課		
事業概要		平成 30 年4月1日施行の改正生産緑地法では平成 4 年の当初指定から 30 年経過する生産緑地に対して、所有者等の意向を基に、当該生産緑地を特定生産緑地として新たに指定できることとなった。このため 30 年を迎える令和 4 年度までに特定生産緑地への手続きを行う。			
R2	実績	指定面積の引下げ条例を制定し、土地所有者等に対し特定生産緑地の意向確認を実施した。			
	成果	条例の制定と土地所有者等の意向把握ができた。			
R3 取組		令和 2 年度に実施した意向確認結果を元に現地確認を行い、令和 4 年度の特定生産緑地指定に向け、告示に伴う固定資産税との整合を確実に進行。			

【施策3】 企業と若者との接点の強化

i) 施策の方針

若者の市外転出の抑制



若者が地域企業を知る機会の拡充

日頃から地域の企業に親しみと関心を持てる環境づくり



中学生、高校生を対象とした地域の企業との交流機会

ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	平成27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	達成度
関係機関と連携した企業説明会の開催数(回)/各年	1	-	1	1	1	2	3	33%
		0	0	1	1	1	1	

注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値(令和2年度の計画値)における令和2年度の実績値の割合です。

2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。

iii) 主要な施策

ア 企業情報の提供

		方針	継続	番号	2301
事業名	企業情報の提供、職場体験機会提供		担当部	建設産業部	
			担当課	産業振興課	
事業概要	市内企業の情報発信を行い、職場体験機会の提供等、若者が地域企業をより深く知る機会を提供する。				
R2	実績	ハローワークと就職フェアを共催で実施した。			
	成果	ハローワークと就職フェアを共催で実施し、チラシ配布、広報掲載等を行った。本イベントには求職者 155 名の参加があった。			
R3 取組	商工会議所等が実施する企業説明会を支援し、市内への就職及び定住促進を図る。				

基本目標3 人の交流・活動を活発にし、都市イメージを改善する

定住人口、交流人口の増加をもたらし、さらに都市イメージが高まるといった好循環を実現する。

I 目標指標

目標指標名	基準値 (平成27年度)	最終値 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)	達成度 (最終値/目標値)
市民で津島市に魅力を感じている人の割合(%)	24.0	—	35.0	—

II 各方針の状況

【施策1】若い人の活躍機会の拡充と発信

i) 施策の方針

津島市に対する市内外の若者・女性の関心を高める



- ・若者・女性が地域の中で活躍する機会の拡充
- ・若者・女性同士の交流の促進
- ・新たなビジネスチャンスにチャレンジしようとする若者・女性の起業の支援
- ・若者や女性の姿や声の紹介

ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	平成27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	達成度
つしま夢まちづくり提案事業実施件数(件)/各年	14	-	15	15	15	15	15	60%
		19	8	13	7	5	9	

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値(令和2年度の計画値)における令和2年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. 令和元年度は、つしま歴史・文化の提案事業として実施しています。

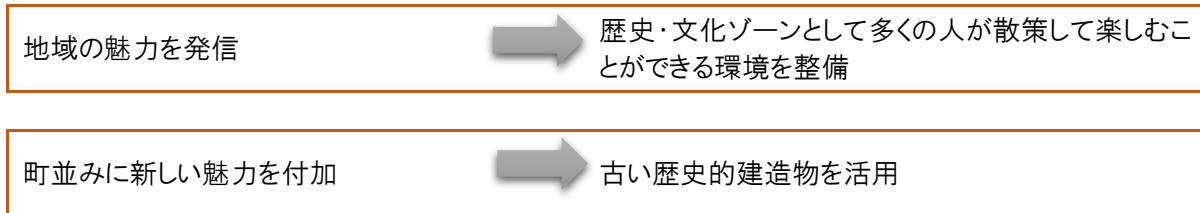
iii) 主要な施策

ア 夢まちづくり事業

		方針	継続	番号	3101
事業名	市民活動団体人材育成講座	担当部	市民生活部		
		担当課	市民協働課		
事業概要	市民活動団体等を対象として、円滑な団体運営、問題解決や活性化のための企画立案手法等を習得できる講座を開催する。				
R2	実績	市民活動団体人材育成講座を開催した。			
	成果	市民活動団体や市民活動に取り組む個人のスキルアップに寄与することができた。			
R3 取組	団体や個人がまちづくり活動を行う上でのスキルアップや持続可能な団体運営ができる講座を企画し開催するとともに、団体が活動する場と活動を PR する機会を継続して提供する。				

【施策2】 歴史・文化を活かしたまちづくり

i) 施策の方針



ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	平成27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	達成度
町家・山車蔵等の修景費助成件数(件)	-	-	-	4	3	3	※10	90%
		0	0	4	3	2	※9	
堀田家住宅観覧者数(人)/各年	4,150	-	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25%
		4,436	5,827	4,275	2,436	2,948	1,246	

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値(令和2年度の計画値)における令和2年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. ※印の数値は、6年間の累計で、計画値・実績値は、年度毎の数値です。

iii) 主要な施策

ア 歴史・文化のまちづくり推進

		方針	継続	番号	3201
事業名	歴史・文化のまちづくり推進事業		担当部	市長公室	
			担当課	シティプロモーション課	
事業概要	津島市歴史的風致維持向上計画に基づき、社会資本整備総合交付金を活用した事業を始め、各事業の進行管理を行う。				
R2	実績	歴まちカードの作成、津島市歴史的風致維持向上計画の進行管理、中部歴まち検討会への参加、国庫補助事務			
	成果	歴まちカードの作成に関する記事が新聞に掲載されたことにより、歴史まちづくりに関する認知度が向上した。(歴まちカード配布数 1,613 枚)			
R3 取組	中部地域の歴まち認定都市とともに、津島の歴史文化を PR するとともに、適宜計画に掲載する事業の見直しや国庫補助事務を行い、歴史文化のまちづくりを推進していく。				

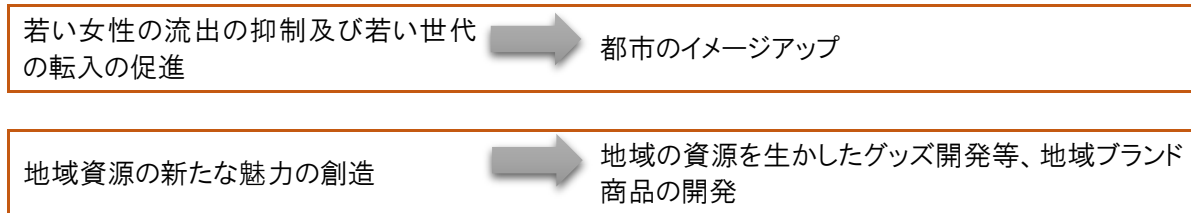
		方針	継続	番号	3201
事業名	高質空間形成施設整備事業		担当部	建設産業部	
			担当課	都市整備課	
事業概要	歴史・文化ゾーンにおいて、本町筋及び散策ルート周辺の小路のカラー舗装・側溝整備等を行い、歴史的建造物の周辺環境の整備を図る。また、散策ルート周辺に散策者が休憩出来るスペースを整備する。				
R2	実績	小路整備 L=36.7m			
	成果	小路整備の実施を行った。			
R3 取組	事業調整を行い整備できる箇所の調整を行う。				

イ 堀田家住宅等の保存・活用

		方針	継続	番号	3202
事業名	堀田家住宅及び氷室作太夫家住居の活用及び整備事業	担当部	教育委員会		
		担当課	社会教育課		
事業概要		市民や民間団体、地域団体、文化団体による堀田家住宅を活用したイベントの実施をする。また、老朽化した施設は計画的に保存修理を行い、活用できるよう整備する。			
R2	実績	堀田家住宅を展示施設として活用し、事業を実施した。堀田家住宅の南側土間境壁破損部、茶室外壁・建具の修繕を行った			
	成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、4/11～5/31 は堀田家住宅を閉館したが、その後は感染症対策をとりながら開館、一部の企画展についても実施した。			
R3 取組		観覧者数を伸ばすため、定期的に企画展等を行っていく。また、毎年毀損が発生しており、その都度応急的に修繕を行っているが、根本的な修理が必要な時期に来ている。計画的な修理を行うため、保存活用に係る計画を立てる手法を検討する。			

【施策3】 シティプロモーションの展開

i) 施策の方針



ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	平成27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	達成度
津島市公式 HP アクセス数 (件)/各年	263,066	-	450,000	510,000	520,000	547,500	650,000	139%
		417,299	491,533	547,496	634,932	715,313	902,264	
転入者数(20~39歳)(H2 7~令和2年度の平均) (人)(日本人+外国人)	1,100	-	-	-	-	1,350	1,350	91% ※92%
		1,222	1,132	1,266	1,269	1,307	1,231 ※1,238	

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値(令和2年度の計画値)における令和2年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. ※印の数値は、6年間の平均で、計画値・実績値は、年度毎の数値です。

iii) 主要な施策

ア シティプロモーションの推進

		方針	継続	番号	3301
事業名	広報紙・ホームページ等充実事業	担当部	市長公室		
		担当課	シティプロモーション課		
事業概要	広報紙や津島市公式ホームページによる、より分かりやすく、情報鮮度が高い、閲覧者が知り得たい内容を的確に発信していく。				
R2	実績	広報紙発行、HPの管理・運営、アクセシビリティ職員研修			
	成果	前年度よりホームページ訪問者数が増加しており、市の魅力を効果的にPRすることができた。			
R3 取組	広報紙発行、HPの管理・運営、アクセシビリティ職員研修を行うことで、地域資源の磨き上げなどにより高められた市の魅力をPRしていく。				

イ 地域資源の情報発信

		方針	継続	番号	3302
事業名	つしまちあるきキャンペーン事業	担当部	市長公室		
		担当課	シティプロモーション課		
事業概要	地元店舗や寺社を活用しながら津島の新たな魅力を創出するため、名鉄とタイアップし、津島駅までの往復乗車券やクーポン等がセットになった「つしまちきっぷ」を販売する。				
R2	実績	「つしまちきっぷ」の企画、ポスター、リーフレット、クーポンの作成、名鉄各駅でのPR、地域誌でのPR			
	成果	つしまちあるきキャンペーンを実施することで、多くの人々が津島に訪れ、市内での消費を喚起した。			
R3 取組	活用する寺社仏閣やテーマを変えながら、「つしまちあるきキャンペーン」を定着させていく。				

基本目標4 時代に合った地域をつくり、健康で安心な暮らしを守る

災害から市民の生命と財産を守ることができる安全なまちづくり、高齢になっても健康で安心して暮らすことができる環境づくり、市民と行政が協働して健康で安心な暮らしができる都市の実現を進める。

I 目標指標

目標指標名	基準値 (平成27年度)	最終値 (令和2年度)	目標値 (令和2年度)	達成度 (最終値/目標値)
地域の医療体制に満足している人の割合(%)	43.5	—	70.0	—
住みやすいと感じている人の割合(%)	45.9	—	66.4	—

II 各方針の状況

【施策1】 防災・減災対策の充実

i) 施策の方針

災害から市民の生命と財産を守る対策を強化 → 安全な避難場所の確保や災害時に必要な情報を的確、迅速に伝える情報システムの構築

市民の防災意識の向上 → 家庭における防災・減災について話し合い

災害時の円滑な避難のため、自助、共助の取組の強化 → 自主防災組織やコミュニティ推進協議会の自主的な活動の促進

ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	平成27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	達成度
防災訓練参加者の割合(%) / 各年	6.1	- 6.9	8.0 6.6	10.0 7.7	15.0 7.2	20.0 7.3	20.0 0.5	3%
災害時の民間協力一時避難所に関する協定締結件数(件)	20	- 23	27 24	31 25	35 25	40 25	40 26	65%

注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値(令和2年度の計画値)における令和2年度の実績値の割合です。
2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。

iii) 主要な施策

ア 自主防災活動の推進

		方針	継続	番号	4103
事業名	自主防災活動推進事業	担当部	市長公室		
		担当課	危機管理課		
事業概要	地区防災計画作成マニュアルを策定し、各校区の自主防災会へ計画の説明を行い策定を促す。				
R2	実績	地区防災計画の作成マニュアルの準備			
	成果	令和3年度中に地区防災計画の作成マニュアルを作成する。			
R3 取組	モデル地区の計画策定を積極的に支援する。				

イ 災害時協定の推進

		方針	継続	番号	4102
事業名	災害時協定推進事業	担当部	市長公室		
		担当課	危機管理課		
事業概要	災害時における各種応援や、一時避難場所確保に向け、民間事業所等との協定締結を推進する。				
R2	実績	協定締結4件(内一時避難所1件)、事業所訪問、協定締結に係る各種情報収集			
	成果	上記のとおり			
R3 取組	事業所訪問、協定締結に係る各種情報収集を行い、一つでも多くの協定を締結し、地域の防災力の向上を図る。				

【施策2】 健康寿命の延伸

i) 施策の方針

住み慣れた地域でいきいきと暮らす



保健・福祉・医療体制の充実、健康寿命の延伸、社会保障費の抑制等を図り、高齢者を地域で支える仕組みづくりを進める

ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	平成27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	達成度
国民健康保険加入者の特定健康診査受診率(%) / 各年	39.0	-	40.1	40.0	42.0	60.0	60.0	75%
		39.7	40.6	41.6	41.5	42.1	44.9	
健康づくりに関するボランティア会員数(人) / 各年	121	-	160	180	200	240	240	72%
		151	159	176	186	182	173	

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値(令和2年度の計画値)における令和2年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。
 3. 特定健康診査受診率の令和2年度実績値は速報値を計上しています。

iii) 主要な施策

ア 生活習慣病予防の推進

		方針	継続	番号	4202
事業名	第2期健康日本21津島市計画の推進		担当部	健康福祉部	
			担当課	健康推進課	
事業概要	「世代をこえて 笑顔で 健幸 つながる つしま」を目指すため、平成28年度から10年間を期間とする「健康日本21津島市計画」を推進するためのワーキングで、具体的な施策を展開する。				
R2	実績成果	計画に基づき中間評価の実施			
		第2期健康日本21津島市計画における活動を振り返り、中間評価を実施した。			
R3	取組	中間評価を踏まえ、重点課題の短期目標達成のため、関係機関等と連携し、健康づくり活動の推進を行う。			

		方針	継続	番号	4202
事業名	特定健康診査事業		担当部	健康福祉部	
			担当課	保険年金課	
事業概要	メタボリックシンドロームに着目した健康診査(特定健診、特定健診前世代健診)を行い、特定健診受診者のうち該当者の人に保健指導(特定保健指導)を実施する。				
R2	実績成果	特定健診(特定保健指導)の実施、未受診者にAIを活用した受診勧奨通知の送付、未受診者に電話勧奨により集団健診の利用催促			
		特定健診の自己負担金を無料化とし、AIを活用した受診勧奨通知を送付したことで、受診率(実績値)が前年比で約2.8%上昇した。			
R3	取組	新規受診者を確保しつつ、既受診者が受診を中断しないよう受診勧奨を実施していく。			

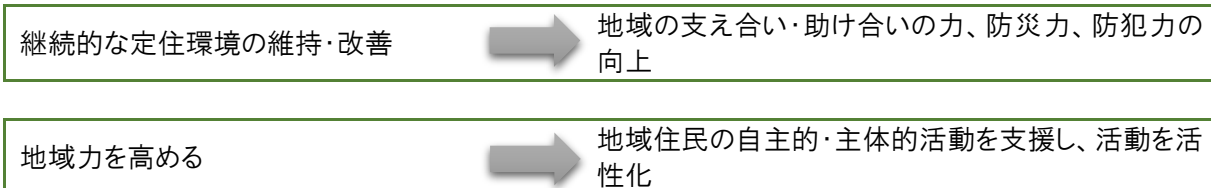
イ 市民の健康づくりの推進

		方針	継続	番号	4201
事業名	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業	担当部	健康福祉部		
		担当課	高齢介護課		
事業概要		第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づき各事業を進めるとともに、第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定を進める。			
R2	実績	第7期計画の推進状況の把握、第8期計画の策定			
	成果	第7期計画の推進状況を把握し、第8期計画を策定した。			
R3 取組		広報紙、ホームページなどにより第8期計画の周知を行うとともに、第9期計画策定に向けてコンサルタントの選定準備を行う。			

		方針	継続	番号	4201
事業名	健康マイレージ推進事業	担当部	健康福祉部		
		担当課	健康推進課		
事業概要		健康づくりに関する取組を継続することで、マイレージ(ポイント)を獲得することができ、一定以上のマイレージを貯めた人に、県内の協力店で特典を受けられる優待カード「MyCa(マイカ)」を交付する。			
R2	実績	健康マイレージ事業を実施した。			
	成果	老人クラブへ依頼して、健康マイレージ事業の周知啓発活動を行った。保健センターが行う小中学生対象事業に健康マイレージ事業を盛り込むことができた。			
R3 取組		関係機関に協力・連携して、健康マイレージ事業の周知啓発活動を進める。			

【施策3】 自治活動・市民活動の活性化

i) 施策の方針



ii) 重要業績評価指標(KPI)

	基準値 (平成27年度)	平成27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	達成度
津島市市民活動団体登録数(団体)	35	-	120	130	140	150	160	104%
		59	110	127	148	154	166	

- 注 1. 達成度は、当初に掲げた目標値(令和2年度の計画値)における令和2年度の実績値の割合です。
 2. 各年度の上段の数値は計画値で、下段の数値は実績値です。

iii) 主要な施策

ア 夢まちづくりセンター開設・運営

		方針	継続	番号	4301
事業名	市民活動コーナーの運営	担当部	市民生活部		
		担当課	市民協働課		
事業概要	市民活動団体からの相談受付や活動を行う上で必要となる機器の貸し出しを行う市民活動コーナーを運営する。				
R2	実績	活動に役立つ情報の収集・発信や各種相談、印刷機等の機器類貸出などを行い市民活動の支援をした。			
	成果	市民活動の拠点として市民活動コーナーを運営した。			
R3	取組	市民活動がより活性化するよう支援を行う。			